

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

進行胆道癌に対する肝臓同時切除の有用性に関する後方視的検討

[研究の背景と目的]

肝臓同時切除(HPD)は広範囲胆管癌や肝門浸潤のある胆嚢癌に対して唯一の根治的治療の一つである。しかしその高侵襲性から術後合併症の発生率が非常に高く、特に術後膵液漏と術後肝不全が致死的であり問題となっている。そこで当科における2007年9月1日から2022年3月31日までに施行しているHPD症例を後方視的に解析することによって、その手術成績と安全性について検討することを目的とする。

[研究の方法]

対象となる方

2007年9月1日から2022年3月31日までに当科において、HPDを施行した症例

研究期間

倫理審査承認日から2032年6月30日

利用する検体やカルテ情報

カルテ情報より臨床病理学的因子(年齢、性別、疾患、術式、既往歴、リンパ節転移、深達度など)と手術時間や出血量、術後合併症の有無との関連性を検討する。

検体や情報の管理

この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

[研究組織]

研究責任者:八王子医療センター 消化器外科・移植外科 千葉斉一

研究分担者:八王子医療センター 消化器外科・移植外科 河地茂行

研究分担者:八王子医療センター 消化器外科・移植外科 富田晃一

研究分担者:八王子医療センター 消化器外科・移植外科 佐野達

[個人情報の取扱い]

この研究では当科においてすでに管理している患者さんの診療情報を、名前のわからない状態で使用します。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

本研究に参加したくない場合にはいつでも下記担当医師にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京医科大学八王子医療センター

消化器外科・移植外科

電話番号 042 - 665 - 5611(代表) (内線)7792

担当医師:千葉斉一